

建築物の建築等、工作物の建設等の色彩基準

色彩基準では、色彩を客観的に示す方法として、日本工業規格(JIS)にも採用されているマンセル表色系を採用しています。

マンセル表色系とは、色を色相・明度・彩度の3つの属性によって体系的に示したものです。

色相：色合い

R(赤)・YR(黄赤)・Y(黄)・GY(黄緑)・G(緑)・BG(青緑)・B(青)・PB(青紫)・P(紫)・RP(赤紫)の基本10色相。

JIS標準色票は、各色相を4分割した40色相が用意されています(2.5/5/7.5/10)。

明度：明るさ

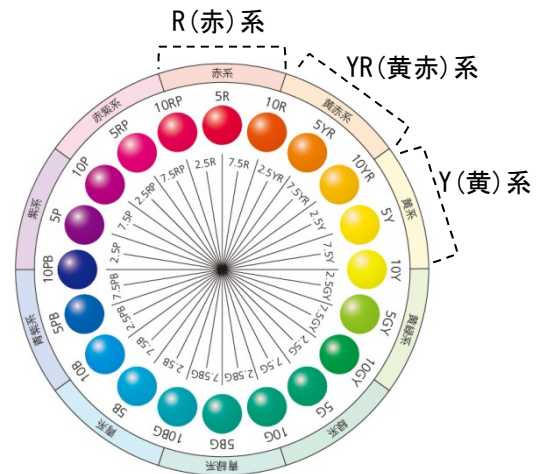
1.0から9.5の数値で表し、数値が大きいほど明るい色を示します。

彩度：鮮やかさ

数値が大きくなるほど鮮やかな色を示します。色相によって、最高彩度は異なります。

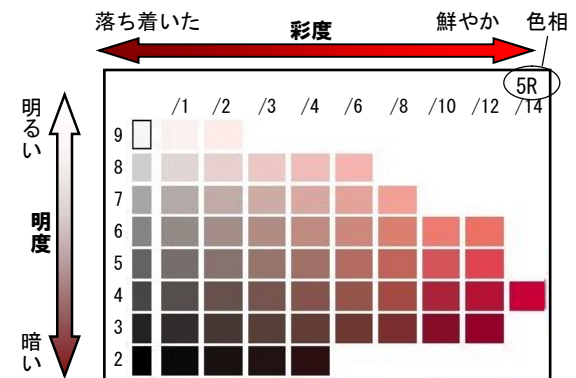
色相環

色相をスペクトルの順序に環状に配列した図



等色相面

同じ色相の色の明度と彩度の関係を表した図



色彩基準

赤線内：建築物の外観などで大きな面積に使うことを避けた方がよい色など

※印刷による色再現であるため、実際のマンセル値と異なることがあります。

